

毎週日曜発行
2018 5/27

こども新聞 週刊がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

きょうの紙面

- 2 W杯世界図鑑
- 3 3分チャレンジ
- 4・5 いいね
- 小学校
- 6 英語
- 7 河北春秋書き写し
- 8 投稿特集



及川アドバイザーの

ぼうさい 学ぼう防災

14

今から40年前の1978年6月12日午後5時14分、宮城県沖地震が発生しました。マグニチュード7.4の大地震で、多くの家が壊れ、道路や石垣が崩れたり、ビルの1階がつぶれたりしました。

宮城県を中心に28人が亡くなり、その半数以上がブロック塀や門柱などが倒れてきたのが原因で、特に高齢者と子ども

宮城県沖地震 当時の様子



1階部分が押しつぶされ、2、3階が変形したビル
|| 仙台市宮城野区吉竹

地滑りなどの影響で造成した団地が崩壊した
|| 仙台市太白区緑ヶ丘

次々と倒れたブロック塀
|| 仙台市若林区南小泉

日頃から備え考え行動を

宮城県沖地震から40年

がをした人が多かったようです。電気・ガス・水道が長い間止まり、人々は生活するのが大変な状況でした。

みなさんのお父さんや

いように固定することや、水・食料の備蓄の大切さを確認したので

みなさんも、この地震から学べることはたくさん

備蓄をする④地震が来たら、まず机の下にもぐるなどして身を守る⑤となり近所は、普段から声をかけあって助け合う。

実は、宮城県沖地震は、

考え、行動する日にしましょう。

(仙台市防災・減災アドバイザー・及川由佳里)

|| 最終週に掲載。次回は6月24日 ||

もが多く犠牲になりました。けがをした人も1万人を超えていましたが、外に急に飛び出したり、あわてたりして割れたガラスや落ちてきた物でけ

お母さんが、子どもの頃に体験しているかもしれないので、その時の話を聞いてみてください。

この地震の経験で、多くの人が、家具は倒れな

んあります。①日頃から自分の家のまわりや通学路に倒れそうなブロック塀や看板、自動販売機などがなく確認しておく

②家の中でけがをしないように、家具や家電の転倒・落下防止の対策をする

③各家庭で水・食料の

78年以前にも、平均約37年に1回の周期で起きています。またいつ来るかわからない状況と言えるでしょう。この地震をきっかけに定められた6月12日の「防災の日」は、防災訓練に参加するなど、日頃の備えについて

●仙台市シェイクアウト訓練●

- ◆参加者 どなたでもOK
- ◆日時 6月12日(火)午前9時(都合のいい時間でもOK)
- ◆場所 各家庭・学校・職場など
- ◆内容 ①シェイクアウト訓練(自分の身を守る訓練) 机の下にもぐるなど、安全な場所で身を守る。



提供・日本シェイクアウト提唱会議

- ②災害への備えの確認
- 水・食料の備蓄は1週間程度を目安に。
 - 賞味期限は切れていませんか。
 - 家具の転倒防止対策の点検を。

※仙台市の方は訓練参加登録をお願いします。
「みんなの訓練 仙台」で検索!

★仙台市以外の方もやってみてください。

今週の注目ニュース

◇30日(水) 全国高校野球選手権大会の始球式リレー出発式(大阪府豊中市)

第100回大会を記念し、第1回が開かれた豊中グラウンド跡地でスタート。9個のボールで地方大会の始球式を99回行って、10個目を甲子園の始球式で使うよ。

◇6月1日(金) ベートーベンの「第9」がアジアで初めて演奏されてから100年(徳島県鳴門市)

第1次世界大戦中に、中国で日本軍に捕らわれたドイツ兵が、収容所のコンサートで演奏したんだ。鳴門市はドイツ兵の子孫を招いて記念式典を開くよ。